

オゾンモニタ ELP-200 トラブルシューティング

現象	原因	対策
----	----	----

1. 表示しない
 - 電源無通電 ————— 電源ラインをテストで調べる。
 - ヒューズ切れ ————— メーカーに連絡する。

2. 指示値の異常
 - | | | |
|-------------|--|--|
| 指示値が+に振り切れる | <ul style="list-style-type: none"> — スパン校正不適 ————— スパン校正を実施する。 — 測定範囲以上の濃度 — 手分析により濃度確認する。 — 温度補償素子異常、断線等 — 測定回路の故障 ————— センサケーブル③④間の抵抗チェック (50±5kΩ、25℃にて) ————— メーカーへ連絡する。 | |
|-------------|--|--|

 - | | | |
|-----------|---|--|
| 指示値が変化しない | <ul style="list-style-type: none"> — 上下限設定値表示 ————— 測定キーを押す。 — センサケーブル断線 ————— メーカーへ連絡する。 — 測定回路の故障 ————— メーカーへ連絡する。 — 隔膜の汚れ ————— 隔膜ユニットの交換。 | |
|-----------|---|--|

 - | | | |
|----------|---|--|
| 指示値がバラツク | <ul style="list-style-type: none"> — 入力端子の緩み ————— 締め付け直し。 — 流量のバラツキ ————— 流量調整。または配管の清掃 — アース不適當 ————— 動力アースから分離する。 | |
|----------|---|--|

 - | | | |
|-----------|--|--|
| 手分析値と合わない | <ul style="list-style-type: none"> — 校正の不備 ————— ゼロ点、スパン校正を実施する。 — 隔膜の汚れ ————— 隔膜ユニットの交換。 — 電解液の劣化 ————— 電解液の交換。 — 電極の汚染 ————— メーカーへ連絡する、またはセンサ交換。 | |
|-----------|--|--|

3. アナログ出力の異常
 - 負荷抵抗の確認 ————— 500Ω以下にする。
 - 電源電圧の確認 ————— AC100V~240Vにする。
 - 4mA 及び20mAのズレ ————— メーカーへ連絡する。

4. 警報接点の異常 (制御の異常)
 - 過負荷による破損 ————— メーカーへ連絡する。
 - 接点回路の故障 ————— メーカーへ連絡する。